

「食品衛生7S活動による一般衛生管理のレベルアップ」

日時

平成31年3月15日（金）
14時00分～17時00分
（受付時間13時30分～）

会場

三和建设株式会社1階ひとづくりホール
大阪市淀川区木川西2-2-5

定員

100名（先着順）

講演費

賛助会員 無料
団体・個人会員 3,000円
非会員 5,000円

*当日にお支払下さい

お申込

お申込はFAXまたはホームページから

<https://www.workshop-haccp.org/>

講師

角野 久史 氏

株式会社角野品質管理研究所 代表取締役
非営利活動法人食品安全ネットワーク理事長



駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。

阪急十三駅東口または地下鉄西中島南方下車2号出口、淀川通りを徒歩約10分前後 大阪市営バス停 木川西二丁目

食品衛生法が改正され、「HACCPに沿った衛生管理の制度化」が規定されました。

これは、原則として、すべての食品等事業者がHACCPに沿った衛生管理の実施を求めるものであり、規模や業種等を考慮した一定の営業者については、取り扱う食品の特性等に応じた衛生管理とすることとしています。事実上は大半の企業が「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理」を実施することとなるものと考えられますが、必ずしもCCPは必要なく、一般衛生管理の充実、言い換えると「食品衛生7S」の充実こそがHACCP的衛生管理の要であるといえます。

そこで今回の特別講演では「食品衛生7S」の提唱者の一人である角野久史先生をお招きしてご講演頂くことにしました。

プログラム

近畿HACCP実践研究会理事長挨拶

14:00～14:10

食品衛生7S活動による一般衛生管理のレベルアップ

14:10～15:50(休憩10分)

質疑応答

15:50～16:00

交流会（懇親会・無料）

16:00～17:00

FAX 06-6300-1781 特定非営利法人

近畿HACCP実践研究会 事務局行

所属・勤務先		
受講者名		E-mail
		E-mail
ご住所	〒	
連絡先	☎	FAX

またはinfo@workshop-haccp.orgまで